

東京SG逃げ切る

本紙創刊140年記念ラグビー

パロープレゼンツ岐阜新聞
創刊140年記念の、ラグビー
のトヨタウェルブリッツと

東京SG	26	19	14	14	トヨタ
トヨタ	0000	0000	220	14	トヨタ
東京SG	1107	320	19	26	計14

ツチが11日、長良川競技場で
行われ、東京SGが26-14で
勝利した。最優秀選手には東
京SGの斎藤直人、敢闘賞に
はトヨタの中野剛通が選ばれ
た。

の東京SGと3位のトヨタの
一戦は前半5分、東京SGの
サム・ケレビがいきなりの先
制トライ。その後はトヨタが
攻め立てる時間が続いたが、
ゴール前でミスなどが目立
ち、東京SGが7-0で前半
を折り返した。

後半も立ち上がり早々に、
東京SGの斎藤がトライ。5
分にはモールから呉季依典が
押し込み、21分にはデビタ・
リーがスピードを生かしてト
ライを決めた。トヨタは11分
に守備の隙を突いて中野がト
ライを挙げ、28分にはペナル
ティトライを奪った。試合
終了間際にも好機をつくった
ものの、あと一步届かなかった。

東京SGのゲームキャプテ

ンを務めた石原慎太郎は「タ
フな時間もあったが、勝てた
ことが収穫。個人がプレシー
ズンにできたことを試すこ
とがこの試合の主目的で、チ
ームはこれから仕上げてい
く。リーグワン初代王者をサ
ントリーは狙わないといけな
い立場にある。しっかり目指
したい」と力を込めた。

トヨタのゲームキャプテン
古川聖人は「プレシーズンに
一つ一つが学びの機会だと思
っている。ペナルティーや簡
単にゲインされたりする場面
があったので次に生かした
い」と振り返り、来年1月の
新リーグ開幕に向け「勝つこ
とを第一に考え、優勝を目指
していきたい」と意気込んだ。

トヨタ小沢(岐阜工高出)「凱旋」

7人制から復帰「もう一段成長」

トヨタウェルブリッツの小沢大
(岐阜工高出)の交代出場がアナウ
ンスされると、会場からひときわ大
きな拍手が沸き起こった。後半途中
からピッチに立ち、地元岐阜市での
「凱旋(がいせん)出場」。懸命な
プレーでファンの期待に応えた。岐
阜で試合ができたことはすこすうれ
しい。楽しめた」と充実した表情を

浮かべた。
東京五輪の7人制の出場を目指
し、2018年4月からは日本協会
と7人制の活動に集中できる専任契
約を結んで、取り組んできた。しか
し、16年のリオデジャネイロ五輪に

続き惜しくも落選。「拠点も東京に
移して懸けてきた」だけに「リオの
時より悔しかった」と振り返る。
8月からチームに戻り、再び15人
制でプレーを始めた。チームの日本
人では最年長になるといい、「7人
制では(代表の)主将もしていたの
で経験を生かしてチームに貢献した
い」と今は前向きな姿勢で競技と向
き合っている。

来年1月に開幕する新リーグ。「初
代チャンピオンはどこも狙っている
が、自分たちも目指す」と決意を示
す。4月には長良川競技場での試合
も予定されており、「自分ももう一
段階成長して、またこのピッチに立
ちたい」と意気込んだ。

(玉田健太)



後半途中から出場したトヨタの小沢



トヨタ×東京SG後半21分、独走からトライを決める東京SGのデビタ・リー。長良川競技場(撮影・堀尚人)